

動産の損害状況 記入例

動産の損害状況及び見積書

品 目 〔種類又は規格形式〕	①数量	②再取得価格 (円)	③修理見積額 (円)	④ 損害状況		⑤ 備 考
				全 損	部分損	
エアコン Hsz-Zxv22	1	180,000		○		別紙第 1
テレビ 32T-P303S	1		35,800		○	別紙第 1
カーペット	1	25,000		○		別紙第 2
カーテン	1	30,000		○		別紙第 2
机	1	50,000		○		別紙第 3
冬コート	1	30,000		○		別紙第 4
下着類	20	15,000		○		
小 計			365,800			
合 計			365,800			

衣類、食器类等、見積書
取得が困難な場合、本部
と調整

本用紙 1 枚毎に小計を記入、
本用紙最終頁に合計を記入

【記入要領】

- ① 「数量」は、品目が概ね類似のものは一括して記入可。(例：一式)
- ② 「再取得価額」とは、同様の機能(用途、質、型、能力)を有するものを、現在購入した場合の価額(市価)をいう。
- ③ 「修理見積額」とは、当該製品販売業者等による修理見積額をいう。
- ④ 「損害状況」には、全焼(損)の場合又は修理費用が再取得価格よりも高額になる場合は「全損」、それ以外の場合は「部分損」の欄に○を記入する。
- ⑤ 「備考」には、専門業者等の見積書等がある場合、当該見積書等を添付して「別紙第○」と記入する。